

# 廃プラスチック類を埋立処理から焼却処理へ変更します

平成10年ごろ所沢市では、ダイオキシン問題に大きく揺れ、当時はプラスチックを焼却することがダイオキシン類の発生源の一つと考え、プラスチックを焼却しないことにしました。

そのため現在まで、燃やさないごみとして収集し、破碎処理後に金属等の資源物を回収して、それでも残った廃プラスチック類は埋立処理をしていますが、10月より焼却処理することにしました。

## 焼却処理開始時期

10月1日（予定）

## 焼却対象物

「燃やさないごみ」として収集し、破碎処理後に金属等の資源物を回収して残ったものおよび資源化に適さないプラスチック製容器包装

例：はきもの、スポンジ、かばん、文房具、おもちゃ、ゴム製品等

## 焼却場所

東部クリーンセンター

## 焼却処理することになった理由

### ① 実証試験の結果

昨年6月の1か月間、東部クリーンセンターで、廃プラスチック類を燃やせるごみに混合して焼却する実証試験を実施しました。

この東部クリーンセンターは、ダイオキシン類の発生を抑制する焼却システムを採用しており、全国的に見ても非常に優れた4段階の排ガス処理設備を備えています。

実証試験の結果は、下のとおりです。結果については、廃棄物処理や焼却施設および環境工学などの専門委員4名の意見を伺ったところ、増加する二酸化炭素や磁性物（鉄類）の除去などの対応策が必要であるとの指摘事項はありましたが、廃プラスチック類を混合

焼却したとしても環境への負荷は少ないというものでした。なお、指摘事項については、改善策等を検討します。

### ② 経済的効果

平成17年3月に北野一般廃棄物最終処分場の埋立て終了後、市内には最終処分場がなくなったため、県営や県外の民間最終処分場に埋め立てています。市のきびしい財政状況の中、廃プラスチック類にかかる埋立経費は平成20年度で約3億円でした。実証試験の結果から、廃プラスチック類の焼却に伴い増加する薬剤費や修繕費等を考慮しても、焼却することにより、平成20年度の試算では、年間約2億7千万円の経費が削減されます。

### ③ 最終処分場の状況

最終処分場の残余年数は全国平均で約15・7年と全国的にもひっ迫していることから埋立量の削減

に努める必要があります。焼却することにより埋立量を大きく削減できます。

### 周知方法

市内各自治会、町内会を対象に説明会を開催します。

### ごみの分別方法

ごみの分別方法に変更はありません。『プラスチック（☑マーク）』は、今までどおりリサイクルします。

『単一素材のプラスチック製品（ポリバケツ、プラかご等）』『CD・DVD・ビデオテープ等』『携帯電話』は、拠点回収を実施しています。ご協力をお願いします。

### 資源循環推進課

9146 ☎2998-9394  
▼東部クリーンセンター施設課  
☎2998-5300 ☎2994-9394

## 実証試験の測定結果

- **排ガス**…ばいじん、硫黄酸化物、塩化水素、窒素酸化物、ダイオキシン類の法定5項目すべてが、法令による基準値および、さらに厳しく定めた公害防止自主基準値未満でした。
- **周辺大気**…東部クリーンセンター内1か所のほか周辺4か所および東所沢の一般環境大気測定局で、環境基準値未満でした。
- **排水**…下水道排除基準に規定された項目すべてが、基準値未満でした。
- **焼却設備**…実証試験後に行った設備点検で、異常はありませんでした。



▲東部クリーンセンター

## 所沢市中心市街地地区

# まちづくり交付金事業に係る事後評価結果の公表

まちづくり交付金事業によるまちづくりの成果について、事後評価を行った結果がまとまりましたので概要を公表します。詳細は、**市HP**に掲載のほか、市役所1階市政情報センター、同5階中心市街地整備課で閲覧できます。

### 事後評価の結果

※達成度 ○…目標値を達成できた。△…目標値の達成には至らなかったが、近年は改善の傾向が見られる。

### まちづくりの目標達成度の計測

目標達成度を測る指標	目標値 (平成21年度)	達成度 (※)	指標についての効果・要因の整理
商店街の歩行者数	1万6,500人 /11時間	△	各事業の効果が社会経済情勢の変化等による減少分を引き戻すにとどまった。
地区内の居住者数	8,300人	○	快適な居住環境の整理や都市型住宅の供給により、居住者が増加した。
ところざわまつりの集客数	34万人	○	事業により新設した広場などまつりの会場が広がったことや、地区内人口の増加が参加者増につながった。
文化施設の利用者数	21万3,000人 /年間	○	既存施設よりも幅広い活用ができる文化・コミュニティ活動の拠点を提供できた。

### 今後のまちづくりの方策

事業効果を分析した結果を踏まえ、災害に強い都市環境や住環境の整備を進め、定住人口や来街者の増加によるまちのにぎわいの向上を目指し、市の表玄関にふさわしいまちづくりを進めます。

### 中心市街地整備課

☎2998-9366 ☎2998-9394



▲文化・コミュニティ活動の拠点施設の建設前（左）と完成後（上）

## 姉妹都市間学生交流事業 派遣学生・高校生受け入れ家庭を募集

### ◆ デイケイター市への高校生派遣生募集

アメリカ合衆国イリノイ州デイケイター市へ6人の高校生を派遣します。

7月28日(水)～8月11日(水)

(デイケイター市内ホームステイ13泊)

募集人数 6人

募集資格 次のすべてを満たす方

- ▼市内在住で高等学校等に在学する方
- ▼市が実施した海外派遣事業に参加した経験のない方



5月17日(月)までに所定の原稿用紙3枚に国際交流についての考えを自筆し、保護者の承諾書と応募用紙を企画総務課へ持参  
**選考方法** 書類審査および面接  
**面接日** 5月23日(日)  
◎事前研修を2回程度実施します。また、帰国後に体験に基づく報告書を出していただきます。

### ◆ デイケイター市からの高校生受け入れ家庭を募集

デイケイター市から6人の高校生を前・後期に分かれて受け入れます。

7月29日(木)～8月11日(水)

前期：7月29日(木)～8月5日(木) (7泊8日)

後期：8月5日(木)～8月11日(水) (6泊7日)

### ◆ 応募条件

市内で親子等が同居する家庭で、高校生1人または2人を前・後期のいずれかの期間で交流・宿泊させることができる家庭

◎応募家庭の中から、家族構成や希望等を考慮して決定します。

◎受け入れ家庭には、泊数に応じて謝礼をお支払いします。

5月28日(金)までに応募用紙を市役所3階企画総務課へ持参

### ◆ 共通事項

◎詳細は、募集案内をご覧ください。募集案内は、企画総務課および**市HP**から入手できます。

企画総務課 ☎2998-9904

6 ☎2994-0706  
◎今年度より韓国安養市との学生交流事業は中止となりました。